



十文字西 公民館だより

■令和3年度-6号
令和3年10月1日発行
〒019-0513
十文字町植田字一丁目330
☎ 44-3100 FAX 44-5243



「陰のヒーローをたたえる感謝の言葉」

十文字西地区交流センター長（兼）公民館長
近 孝 夫

西地区の皆様お元気ですか？

1年遅れの7月23日に開幕した東京2020オリンピックは、17日間の大会期間を経て8月8日に閉会し、それに引き続きパラリンピックは、8月24日に開会し9月5日に閉会しました。

選手はオリンピック・パラリンピックという最高の舞台上最高のパフォーマンスにより「一瞬の輝き」を醸し出すために、長い時間その準備に勤しみ、加えてコロナ真盛りの大会でありその対応に大変苦慮したと思われます。

また、役員は選手の「安心安全」の確保を最大の目標に掲げ対応したと思いますが、殆どの会場が無観客となり人々が会場で観戦する機会がないままのオリンピック・パラリンピック。つまり盛り上りを欠いた「オリ・パラ」かな？

しかし、米田進氏（前県教育長）は、秋田さきがけ新聞に「陰のヒーローをたたえる」という題で、次のように述べられています。

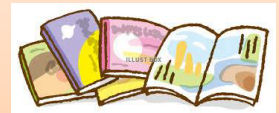
オリンピック・パラリンピックに参加した選手たちは死力を尽くし、歴史に残る多くの感動的なシーンを展開してくれました。ベストを尽くした選手にしか語ることでできない素晴らしい言葉に触れることができ、また、オリンピック、パラリンピックに共通しているのは、表舞台上で戦う選手を裏で支える人です。この陰のヒーローであるコーチ、トレーナー、練習環境を整える人、栄養士、家族等、様々であり、競技会場の準備、競技運営に関わる人のエネルギーは想像に絶すると思われます。依って、勝者も敗者も常に共通して口にするのは、自分を支えてくれた「陰のヒーローをたたえる感謝の言葉」でした。

私も、現在のコロナ禍の中でも、患者の命を救おうと日夜奮起している全ての医療関係者、生活必需品を扱うスーパーやコンビニの従業員、物流維持のため昼夜働くトラックドライバーや公共交通機関の従業員など日常生活に欠かせない仕事に従事する人全て、正に「陰のヒーロー」であると思われます。



～ 偉人の言葉に学ぼう ～

「義を見て為ざるは、勇なきなり」



人として行うべきことをわかっていながら、実行しないのは臆病者である。

※義とは、正しいこと、正義、人として行わなければならない道であり、それを実行しないのは勇気のない人間であり、臆病者だと、孔子は断じている。

「心にひびく論語」より



夏休み子ども教室が開催されました！ 西地区館にて



●パラスポーツの卓球バレーに挑戦！



●傘袋ロケットを作り飛ばしました



●十文字和紙の紙漉き体験でハガキを、工作ではタペストリーを作り、個性豊かな作品が揃いましたよ



●パラスポーツのポッチャで盛り上がりました！

●ヨーヨーかざるまを作り、回転を楽しみました



●教室の最終日は水鉄砲で水遊び！

★夏休み中の8日間を活用し、子どもたちが地域住民と一緒に様々な体験学習を行いました。地域の宝である十文字和紙の手作りハガキで自宅にサプライズでおたよりを出し、家族の方に大変喜ばれました。

★コロナ禍での開催なので、参加できる学年には制限がありましたが、参加した子どもたちは生き活きと楽しそうに過ごしており、冬休みの教室にも参加したいと話していました。
(教室は市生涯学習課主催の事業です)